社会福祉法人　愛護会

愛護の道

Vol.112
2024.12

ー経営理念・信条ー

たった一人しかない自分を　たった一度しかない人生を
本当に生かさなかったら　人間生まれた甲斐がないじゃないか
～「路傍の石」の一節～

千養寺焼陶芸館

～登り窯火入れ作業～

窯焚き始めは、ゆっくりと温度を上げていきます。急激な温度変化で作品が割れてしまうのを避け、水気を含んだ地面や窯を乾燥させるためです。

火入れから16時間　窯のなかの温度が1000度を超えるあたりから薪を投じるタイミングを早めていきます。窯の温度が下がらないよう夜通し薪を投入しながら焼き上げます。一つ目の窯から二つ目、三つ目と熱が登り伝わっていきます。

今年もたくさんの陶芸作品が集まりました。
登り窯の炎と灰により作品に彩が加わります。

一期一会ともいえる作品との出逢いを楽しみに…

地域のなかで

赤い羽根共同募金

金ケ崎町社会福祉協議会さまより赤い羽根共同募金運動への協力依頼があり、金ケ崎町内の店舗にて金ケ崎保育園とたんぽぽ保育園の園児たちが活動に参加してきました。

園児のみなさんが大きな声で募金のお願いをするとたくさんの方が笑顔で募金運動にご協力してくださいました。

「安全で安心して暮らすことができる地域づくり」に役立てられる赤い羽根共同募金。園児たちのパワーが地域を良くする原動力となることを願います。

募金にご協力いただいた皆さま、金ケ崎町社会福祉協議会さま、ありがとうございました。

防火パレード

金ケ崎保育園、たんぽぽ保育園、東水沢保育園、第二東水沢こども園の園児たちは、防火を呼びかけるため園周辺の地域をまわり、防火パレードを行いました。当日は、全員でお揃いのはっぴを身に付け、防火の誓いを行いました。その後、拍子木や笛の音に合わせ「火の用心、マッチ一本火事のもと」と大きな声で呼びかけてまわりました。

子どもたちの声を聞き住民の方たちが沿道にて応援をしてくださり、最後までしっかりとした足取りでパレードを行うことができました。

防火パレードを地域のなかで行うことは地域住民への啓発活動だけではなく、子どもたちにとって「火の用心」の大切さを知る良い活動となりました。

フラワーフェスティバル秋＆工藤雅稔さん個展

今年度最後となる「フラワーフェスティバル秋」をうたたねカフェさくらの湯さまとフラワーセンターあいごの2会場で開催しました。たくさんの方にご来場いただきまして誠にありがとうございました。

今回フラワーフェスティバルにあわせ、当施設で就労している工藤雅稔さんの個展をビニールハウスの中で開催しました。29点の作品を展示し、見に来てくださった方々に作品の説明をしたり来場者数を数えたりと大忙しの工藤さん。

ビニールハウスの中に差し込む太陽の光がキャンバスの彩りをさらに鮮やかに照らし、前代未聞の個展は大成功に終わりました。

展示しました『りんご畑』という作品が、後日開催された県障がい者文化芸術祭で最優秀賞を受賞。たくさんの方に見て頂けるよう気持ちを新たにした個展となりました。

いわて銀河フェスタ2024

10月12日、いわて銀河フェスタ2024が奥州宇宙遊学館を会場に開催されました。シアター上映や国立天文台水沢の研究者に質問ができるなどの宇宙について学べるイベントでした。

昼と夜の2部構成で行われ、太陽（昼）の部セレモニーでは、東水沢保育園の「太鼓演奏」とたんぽぽ保育園の「ちびっこ鬼剣舞」を披露させていただきました。広い会場で緊張していた子どもたちでしたが、たくさんの地域の方に見守られながら、これまでの練習の成果を発揮することができました。

表現することの楽しさを知り、また一つ成長することができたのではないかと思います。

#愛護会の

○○の秋

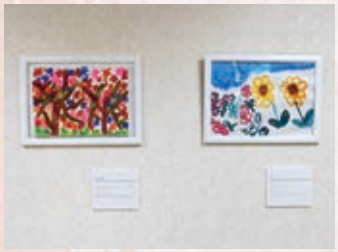
食欲・読書・芸術・スポーツの秋…
あなたの秋といえば？
愛護会のいろいろな施設の秋の過ごし方を覗いてみました。

リズム体操をしてからだを
たくさん動かしたよ♪

み～つけた!!

真っ赤に実りました。
甘いリンゴはどれかな？

画伯発見です!!
一本一本の線が
とても丁寧ですね

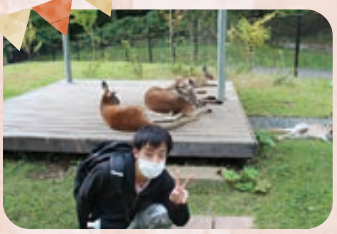


作品展『花の森』開催
施設の中がお花の作品で
彩づきました

和紙を折って染め物にチャレンジ!
開いてみると…°。.✶

大きなさつまいもで
おいもパーティー!
ほくほく、おいしそう♪

りんごソフトクリームにパスタ…おいしそう♡
見ているだけでよだれが出ます



旅行や体験活動で動物たちと触れ合いました。
動物たちも涼しい秋を満喫しているのかな～

秋の宝物を
さがしに
きたよ♪

どんな宝物を
見つけたのでしょうか☆

真剣勝負のはずでしたが、
気がつくと笑顔いっぱいの
風船バレーに♬

お茶のお稽古です。
背中がピーンと。
真剣な表情も愛おしい♡

お月見レク

あれ？月にいるはずの
うさぎさんが遊びに来ている
ようです

秋祭り開催
マジックショーを見たり
おいしいものを食べて
楽しい時間を過ごしました

《 愛護会の施設を紹介いたします 》

施設紹介⑤

かねがさきほいくえん

金ケ崎保育園

金ケ崎町の子育てプランに合わせ乳幼児保育の充実をはかり、保育所の特性である地域密着性を活かし、地域に根ざした特色ある保育活動の展開に努めております。また多様な保育サービスの推進に努め、あらゆるニーズに応える保育園としての役割を果たしていきます。

《行 事》

- ＊子どもまつり
- ＊野菜作り
- ＊運動会
- ＊おみせやごっこ
- ＊表現発表会
- ＊節分行事
- ＊英語教室　など

郷土文化伝承活動『子ども鹿踊り』

＊延長保育
保育ニーズに合わせ最大で12時間の保育をしています。

＊乳児保育
生後２か月からの赤ちゃんをお預かりしています。

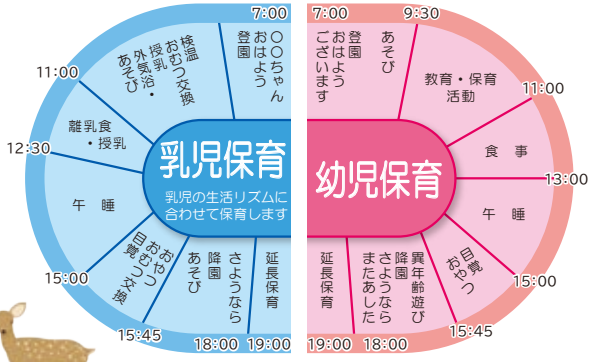
＊休日保育
日曜祝日等、保護者の勤務などにより園児に保育が必要な場合に保育対応を行います。

＊病児保育
保護者が迎えに来るまでの間、体調不良児への緊急的な対応を行います。

＊特別支援教育・保育
療育支援が必要となる幼児の発達に応じた保育を行います。

目指す子ども像

- 健康で明るい子ども
- 自分のことは自分でできる子ども
- 他人のことを考え、協力出来る子ども
- なぜだろうと考え、物事に関心を持つ子ども
- 自然に親しみ愛することのできる子ども
- 人の話をしっかり聞き、自分の意見を言葉で話せる子ども
- 豊かな心を持つ子ども



園庭遊び

自然観察会

親子陶芸教室

青空ごはん

中学生のお兄ちゃんがたくさん遊んでくれたよ！

〒029-4503
岩手県胆沢郡金ケ崎町西根
下餅田14-1
☎ 0197-42-2808

施設紹介⑥

障がい者支援施設 希望の園（きぼうのその）

希望の園では「明るい施設　暖かい施設　清潔な施設　安全な施設」をモットーとし、利用者さん一人ひとりの意志を尊重し、ニーズを把握しながら安心して生活できるよう支援をしています。

利用者さんの高齢化・重度化が進むなか、元気に過ごすための健康管理と日中活動、食事の楽しみなどの日々の取り組みを充実させられるよう努めています。

コース別外出

羽田小学校との交流

家族交流会

《行　事》

- ＊自治会活動
- ＊お花見
- ＊コース別外出
- ＊七　夕
- ＊納涼祭
- ＊秋祭り
- ＊クリスマス会
- ＊家族交流会

など

＊生活介護事業

一人ひとりの心身の状態に合わせた日常生活上の支援や、創作活動、生産活動の機会を提供するとともに身体機能や生活能力の維持・向上をめざすため、機能訓練やレクリエーション、自治会などの活動を通して健康で楽しく過ごせるよう支援をしています。

＊施設入所支援事業

夜間、休日において、排泄及び食事、生活等に関する相談など、日常生活上の支援を行っています。日常生活動作が低下しないよう個別支援計画に合わせ生活環境を整えながら、安心・安全で充実した生活を送られるよう支援をしています。

収穫の秋まつり

玉ねぎ
収穫作業

笑顔いっぱいの納涼祭

地域生活体験
電車やバスに乗って目的地まで移動。

カフェでコーヒータイムも過ごしたよ♪

自治会総会
2024

地域活動支援センターいこいの家の日中活動の様子も見学させてもらいました。

〒023-0132
岩手県奥州市水沢羽田町
字水無沢491
☎ 0197-24-6688

施設紹介⑦

障がい者福祉サービス事業所 フレンドワークさくらかわ

地域生活をする障がいのある方々の地域生活の自立と社会参加を促進することを目的とし、生産活動に取り組んでいます。利用者さんの意向を尊重しながら個々の能力を引き出し生産技術の向上につながるよう支援しています。そして、生産体制の充実により収益を高めることで工賃の向上を図り、安定した活動への参加と施設利用者さんの経済支援の促進に努めています。

10:00		12:00	13:00		15:00	15:15	16:00
送迎	作業	昼食	作業		休憩	作業	送迎

《作業内容》

＊原材料の集荷
＊作業準備
＊加工作業（人参、かぼちゃ等）
＊積み込み作業
＊納品作業

人参の
皮むき作業

＊就労継続支援B型とは？

就労の機会や生産活動の機会を提供するサービスです。

＊利用できる方

❶就労経験があり、年齢や体力の面で、一般企業に雇用されることが困難になった方
❷就労移行支援事業者により、就労継続支援B型事業所の利用が適当だと判断された方
❸①、②に該当しない方で50歳以上の方、または障害基礎年金１級を受給している方

見学等も随時行っておりますので、詳しくはフレンドワークさくらかわまでお問い合わせください。

積み込み作業

＊フレンドワークさくらかわでは…

◆地域生活をする障がいのある方が就労を通して社会参加ができるよう生産活動に取組んでいます。
◆利用者さんの自己決定を大切にしながら、就労に必要な知識や能力を向上させる訓練を行っています。
◆お互いを思いやりながら作業ができるよう、利用者さん同士が交流する機会や安心安全に作業できるよう、フォークリフトの講習会等を行っています。

フォークリフト講習会

地域清掃活動

交流会

休憩時間に受託先企業さまから頂いたスイカを食べました♪

日帰り研修旅行

〒023-0003
岩手県奥州市水沢佐倉河
羽黒田82-2
☎ 0197-22-2553

施設紹介⑧

地域生活援助センター

奥州市内に障がいのある方が利用できるグループホームが23住居あります。グループホームの利用者さんが地域において共同で日常生活が営めるよう、一人ひとりの実態と要望、ニーズを正しく捉え利用者さんの主体性を尊重し自立していけるよう支援をしていくことが地域生活援助センターの役割です。そして共同生活がより豊かなものになるよう住居空間の拡充を行うとともに、利用者さんが地域住民の一人として積極的に地域と交流を行い、安心して生活できるよう支援をしています。

《利用までの流れ》

①ご相談・見学

②市町村へ利用申請
障害福祉担当窓口等にて障害福祉サービスの受給者証の申請を行います。

③障害支援区分認定
市町村から調査員がご自宅や施設に伺い聞き取り調査を行い、心身の状況を判定します。

④支給決定受給者証の発行

⑤サービス等利用計画案の作成
指定特定相談支援事業所が作成し、定期的に利用状況の評価を行います。

⑥個別支援計画書策定
利用者さん一人ひとりの個別ニーズに基づき作成します。

⑦利用開始のご契約
個別支援計画書（案）を確認し、同意いただいたうえで、利用を希望する場合はサービス提供事業所との利用契約を結びます。

⑧ご利用開始
サービスの量や内容等については利用開始後も一定期間ごとに確認を行い必要に応じて見直しを行います。

ご飯外出

海釣りへ

グループホーム Q&A

Q「タイムスケジュール」や「きまり」はありますか？
A厳しい規則はありません。ただ、周囲の人たちが心配しないよう世話人さんに声をかけて下さい。

Q世話人さんってどのようなことをしてくれますか？
A朝夕の食事作り、通院のお手伝い、困ったことが起きたときにアドバイスをしてくれる心強い存在です。

Q休日は何をして過ごしますか？
A実家に帰省される方、コンサートや野球を観に行く方、体を休める方など過ごし方はさまざまです。

Qホームに持って行ってダメな物はありますか？
A反射式ストーブや危険物類、ペットや仏壇などはご遠慮いただいております。その他、詳しい内容を確認されたい場合は地域生活援助センターまでお問い合わせください。

「太陽の会（利用者自治会）」
旅行～動物園～

1500メートル
グループ2位

県障害者スポーツ大会出場

映画鑑賞

〒023-0841
岩手県奥州市水沢真城垣ノ内6-14
地域福祉サポートセンター内
☎ 0197-23-5870

多くの方々より、たくさんの『まごころ』が寄せられました。大切に使わせていただきます。ありがとうございました。

■奥州市

〈水沢〉

㈱高豊様
㈲鳥海米穀店様
㈱河口様
水沢フードサービス様
奥州エナジー㈱様
㈱ナカノメ様
愛護会助成協力会様
愛護・家族会様
㈲フリーダムトラベル様
水沢ガス㈱様
千葉建設㈱様
一般財団法人水沢環境公社様
髙惣建設㈱様
伊藤智徳様
丸谷興務店㈱様
㈲千葉建築設計事務所様
切岸教材㈲様
小原自動車工業㈱様
橋本クリーンサービス様
協栄電工㈱様
㈱浅間建設様
FC南部コーポレーション㈱様
佐々木三津代様
共和設備工業㈱様
明治安田生命保険相互会社奥州東営業所様
水沢信用金庫羽田支店様
渡邊優光様
小澤由美子様
高橋幸宣様
千葉ツヨ様
佐々木敏子様
馬場哲生様
徳田千代美様

〈江刺〉

藤沢隆徳様
嶋中真奈美様
佐々木良光様
佐藤清美様

〈胆沢〉

山田実幸様
㈱フロンティア企画様
佐々木恵美様

〈前沢〉

岩渕きみえ様
髙橋裕基様

■金ケ崎町

㈱アイゼン様
(社福)金ケ崎町社会福祉協議会様
石垣沙智様
佐藤勇二様
千葉順子様
小野寺元彦様
有住文子様
佐々木真由美様
佐藤善浩様

■一関市

及川久江様
菅原智様
及川昌子様

■北上市

齋藤香子様
鈴木多利様
菅原浩子様
小原輝子様

■花巻市

山口翔様

■紫波郡

山本正人様

■盛岡市

東北労働金庫岩手県本部様
菊池美枝子様
ワタキューセイモア㈱様
日産プリンス岩手販売㈱本店様

■大船渡市

久保田健治様

■九戸郡

鶴飼加奈子様

■宮城県

後藤和博様

■千葉県

佐藤康昭様

■東京都

秦秀子様
千葉尚登様

順不同

（令和6年6月1日～令和6年10月31日）

第25回「アテルイの心と輝き」陶芸展

奥州市水沢のめんこい美術館を会場に陶芸展を開催いたします。千養寺焼陶芸館の窯で焼成された、園児たちや静山園利用者、陶芸愛好家の方々の作品を展示しております。

期間中の12月6日㈮13時半からワークショップとして「オリジナルフォトフレーム制作」を行います。材料費は500円です。

どなたでも鑑賞できますので、ぜひ会場まで足をお運びいただければと思います。

◆展示期間
12/4㈬～11日㈬
9:00～17:00（火曜日休館）
※12/4は13:00～、12/11は9:00～12:00までの展示となります。

◆展示会場
めんこい美術館 企画展示室

◆お問合わせ先
静山園　TEL ２４－８６３３

愛護会から見える秋の空

編集後記

高野槙（こうやまき）という樹木をご存じでしょうか。日本にのみ分布し、樹高30m、直径1mに達し、その名前の由来は、和歌山県の高野山で多く見られることによるそうです。この高野槙が愛護会のシンボルである愛の塔の隣りに植えられています。

この木は、平成18年9月6日に誕生した秋篠宮家の悠仁親王のお印となっている樹木であり、当時理事長であった高野繁喜夫妻が植樹したものです。高野槙の「マキ」は漢字では「真木」とも書き、木の中の木、一番の木という意味が込められています。

高野夫妻の思いを馳せながら、愛護会も「福祉の中の福祉」と呼ばれるよう地域のために貢献していきたいと思います。（寿）

社会福祉法人　愛護会　広報誌「愛護の道」第112号
発行者／社会福祉法人　愛護会　理事長　及川紀美子　〒023-0132　岩手県奥州市水沢羽田町字水無沢491番地
TEL 0197-25-3732　FAX 0197-25-6662　E-mail honbu-jimukyoku@aigokai.jp　HP https://www.aigokai.jp/